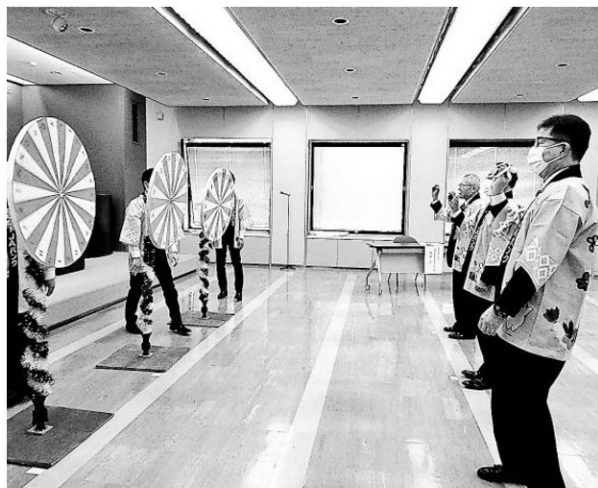


飛騨牛や県産米、450人当選

JA岐阜信連スタンプラリー



県信用農業協同組合連合会(JA岐阜信連)が県内七つのJAで行った農産物

直売所スタンプラリーの抽選会が19日、岐阜市宇佐南のJA会館で開かれ、当選

JA岐阜信連経営管理委員会の櫻井宏会長(右)らがダーツで当選者を決めた抽選会。岐阜市宇佐南、JA会館

者計450人が決まった。

スタンプラリーはJA農産物直売所応援定期貯金の契約者が対象で、直売所を3回利用すると応募ができた。5回目となる今年の賞品は、飛騨牛ギフトカード1万円分(150本)や、県内産「コシヒカリ」と「ハッシモ」の食べ比べセット5千円相当(300本)を用意。応募総数は1万8654件だった。

抽選会では、JA岐阜信連経営管理委員会の櫻井宏会長、山田幹人代表理事、多賀茂樹代表理事専

務がダーツによる抽選を行った。当選者には、2月下旬までに賞品を送付する。

(土屋健一)